

平成 27 年度第 1 回公立大学法人滋賀県立大学経営協議会議事録

日時・場所：平成 27 年 6 月 15 日（月）13 時 30 分～15 時 30 分 評議会室

出席者：大田理事長、川口副理事長、廣川理事、濱崎理事、倉茂理事、小出委員、
向井委員、村山委員、横山委員、渡辺委員

欠席者：高橋委員

事務局：木村事務局次長、高居総務グループ統括、三和田財務グループ統括、久保田
経営企画グループ統括、水野学生・就職支援グループ統括、藤川教務グループ
統括、村井地域連携推進グループ統括、中川副参事、青笹主任主事

議事に先立ち、大田理事長より、今年度より高橋金属株式会社の高橋政之取締役会長が新たに外部委員として就任されたことについて報告があった。

【議 題】

（1）平成 26 事業年度業務の実績に関する報告書（案）について

理事長、副理事長、および各理事より資料に基づき説明があった。

委員からは、何を実施したかだけでなく、どのような効果があったかについても簡潔にまとめた資料があるとより分かりやすくなる等の意見があった。

審議の結果、原案どおり承認された。

（2）平成 26 年度決算および事業報告について

三和田財務グループ統括より資料に基づき説明があった。

委員からは、第二期の残り 3 年間を乗り切るには目的積立金の残額が少なく、また目的積立金がない状態から開始する第三期は運営方法に工夫が必要であること、「未来人財基金」を含め収益を拡大させる力をつける必要があること等について意見があった。

審議の結果、原案どおり承認された。

（3）公立大学法人滋賀県立大学施設等の貸付に関する規程の改正について

三和田財務グループ統括より資料に基づき説明があった。

審議の結果、原案どおり承認された。

（4）理事長選考会議委員について

経営協議会からの理事長選考会議委員の選出について、木村事務局次長より資料に基づき説明があった。協議の結果、川口副理事長が選出された。

【報告事項】

- (1) 平成 27 年度予算執行方針および予算執行計画について
資料に基づき三和田財務グループ統括から報告があった。
- (2) 不正経理および不適正経理事務の調査体制について
資料に基づき久保田経営企画グループ統括から報告があった。
- (3) 平成 26 年度卒業・修了者の進路状況等について
資料に基づき水野学生・就職支援グループ統括から報告があった。

【資料配布】

- (1) 平成 27 年度法人職員採用試験の実施について
- (2) 平成 27 年度各入学試験の結果の概要について
- (3) 滋賀県産業支援プラザとの産学連携基本協定の締結について

【その他】

- (1) 役員報酬等の見直しについて
高居総務グループ統括より、役員報酬等の見直しについて説明があった。詳細が決定し次第、書面により審議を行うこととなった。
- (2) 次回以後の経営協議会開催日程について
久保田経営企画グループ統括から連絡があった。

【意見交換】

地方創生における県立大学の役割をテーマとして意見交換を行った。また、大田理事長より、文部科学省のCOC+への申請を予定しており、県内就職率を 10 ポイント上げることが目標とすることが説明された。

(主な意見)

- ・地元企業と学生との間には情報の隔たりがあるため、学生に伝えていく工夫を行う必要がある。
- ・教員によってキャリア教育に対する温度差がある。
- ・COCとCOC+を同時進行させるには大学側に相当の力量が必要である。
- ・COC+への申請を行うにあたってはCOCとの違いを明確にする必要がある。
- ・「ビッグデータ」「IoT」「産官学金労言」といったキーワードが考えられる。
- ・企業に寄附講座を開設してもらい、学生のキャリアパスを形成するという方法もある。
- ・滋賀県から応募するのであれば、「田舎暮らし」「健康長寿」「観光」「スポーツ」という切り口がありうる。